

SDGs 達成に向けた取組チェックリスト

- 基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
- 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
- これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																																																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																		
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している。	●		始業の朝礼時に、従業員全員で経営理念・経営目標を読み上げる										8	9																						17																		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		牛の血統の改ざんをしないように必ず市場を通して取引を行う																																16																			
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		代表及び専任の従業員を配置し、社会・環境に及ぼす影響に対応する体制を整備している																																	16																		
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		消費者の声を真摯に受け止め、即座に対応できるように心がけている																																	16	17																	
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	●	●																																		16																		
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●	●																																		16	17																	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●	●		承継者育成のため、若年層の採用や教育訓練を積極的に行い、事業承継に備えている																																17																		
公正な取引	8	【贈賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		牛の血統を改ざんしないように規定を守り、朝礼時に従業員全員で確認し合っている																																	16.5																		
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		専属の弁護士に随時連絡を取れるように体制を整え、知的財産の保護に対応している												8.2	9																			8.3																			
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		取引先名簿を外部ハードディスクで管理し、厳重に金庫で保管している																																	16																		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●	●	関係企業へSDGsの考え方を広めるため、認証を受けるための説明を行っている												5			8																		10	12	13	14	15	16	17												
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●	●			1	2																																5	8							12	13	14	15	16	17			
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		代表自ら従業員との対話を大切にし、人権侵害やハラスメントの防止に対する意識向上を行っている																																				4.3	5.1	8.5			10.2								16.1	16.2	16.7
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		朝夕の餌やり時間帯以外の時間を、休憩時間としている																																			3		5.5			8.5			10.3								
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		重機の定期点検を怠らず、安全に就業できるように取り組んでいる																																					3			8.8											
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		職業安定所などに頻繁に出向き、多様な人材を確保できるように確認作業を怠らない																																				4.4	5.1	8.5			10.2						16.7	10.3			
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		2年間の研修期間を設け、春夏秋冬を通して業務を遂行できるように指導している																																					4	5.5			8					9					

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (竹山畜産)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		牛の出荷金額に関わらず、同一労働・同一賃金に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3											
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		週1回の会食や、定期的な健康診断を実施し、心身ともにストレス解消になるよう取り組んでいる			3					8													
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12									
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●					3	4	5			8		10										
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		糞尿を堆肥に変えてから畑に撒き、その場に放置せず、即座に畑を耕すことで対処している			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		事務所にソーラーパネルを設置して、電力の使用状況を確認している							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】重機の温室効果ガスの排出量を把握し、電力動力への切り替えを目指す		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		事業にて発生した糞尿を堆肥に変換し、その堆肥を用いて飼料を作成・使用することで、環境に配慮している									9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		事業にて発生する糞尿を含む廃棄物を、環境に配慮した形に変換することで、生態系に悪影響を及ぼさないよう対処している						6.6								14	15						
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		通常廃棄するような廃棄物を、事業に活用する形で再生利用することで3Rを推進している						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15						
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	【予定】事業に利用する水を、水道水から灌漑用水へと転換を目指し、水道水の利用を制限し改善に努める		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17			
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4							12.3		14	15				17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●					3.9			6	7					12	13.3	14	15					
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●															12.6							
32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					13.1 13.3							
33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	事業で発生する糞尿由来の飼料を、畑に用いることで土壌の活性化にもなり、天然資源の持続的利用に繋がる													12.2	13	14	15						
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●								6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						

SDGs 達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (竹山畜産)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●														12.2 12.5		14							
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3								
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		牛の飼育に用いる飼料の中に栄養剤を添加することにより、品質がより安定し、安全性が増すようにしている														9				12.4				
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		【予定】事務所をバリアフリー化し、段差を極力無くすことで、誰でも入りやすいように配慮している														9.1	10	11.7					17	
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		鹿屋市文化祭への寄付、UNICEFへの寄付を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用(地産地消等)している。		●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2										17	
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	鹿児島県の第一次産業を維持するために、畜産に関して起業したい若年層を積極的に採用し、就職を促進する取り組みを行っている				4.4					8.5 8.6												17	
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現に寄与する取組を実施している。		●										8	9		11	12			14	15				17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域(離島や中山間地域等)の振興に寄与する取組を実施している。		●				2	3	4				7	8	9	10	11	12			14	15			17	
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口(※)の創出・拡大に寄与する取組を実施している。(※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々)		●										8			11	12					15			17	